



Notice



(鹿児島県開聞岳)

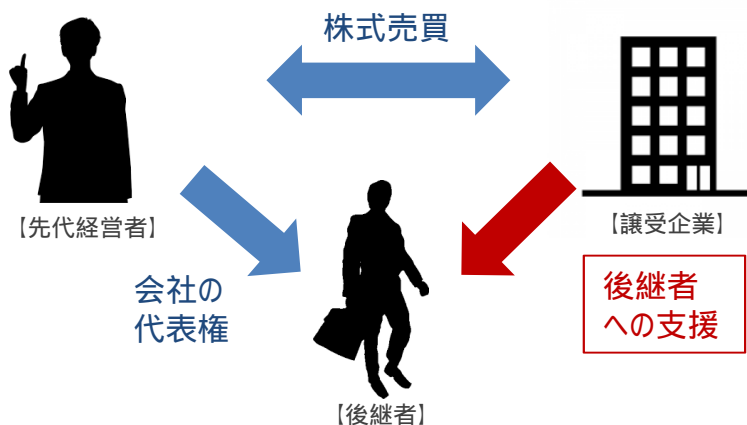
後継者がいてもM & A!?

『M & A』と言うワードに対して、「後継者がいるので関係が無い」と答える方が一定数いらっしゃいますが現在のトレンドは、**後継者残留型でのM & Aが増えてきています。**

では、後継者残留型とは具体的にどのような形態になっているのでしょうか？

後継者残留型M & Aとは？

後継者残留型M & Aとは、**創業者様とご家族は株主ではなくなりますが、創業者様やそのご子息が代表取締役や取締役としてM & A後も事業の運営に携わっていくM & A形態を指します。**



後継者への支援

- 後継者様への経営者教育
- 事業拡大や設備投資に対する資本的支援
- 人材採用や人材補充に対する人的支援

後継者残留型の事例

大分県の地場企業である株式会社永富調剤薬局が、株式会社メディカルシステムネットワークの傘下となりました。

【永富調剤薬局概要】

【メディカルシステムネットワーク概要】

エリア	大分県	エリア	全国
業態	調剤薬局（23店舗）	業態	調剤薬局（406店舗）
年間売上	3,783百万円	譲受理由	注力エリアのドミナント形成
純利益	109百万円	備考	東証1部上場企業



（大分合同新聞2018年12月7日朝刊）

経営陣残留のまま傘下へ

<Point >

- ・ 今回のM & Aでの譲渡対価は、約32億円となっています。
- ・ ご息が経営陣として社内にいらっしゃいますが、経営陣は維持した形での譲受となっています。

なぜ後継者残留なのか？

ご息を初めとする親族に承継を希望するものの、今後の調剤薬局業界の先行き等々を考えると、「**承継した後に後継者となる方が株主・代表として経営を継続する事ができるか**」、また「**任せることが後継者のためなのか**」というお気持ちから教育的、人的、資金的なサポート体制が整っている後継者残留の株式譲渡を希望される方が増加しております。また、譲受企業様としても、従業員や患者様、周辺医療機関に安心して頂ける事や、従前の運営方法の引継ぎをスムーズに行う事ができるため、**経営陣や後継者の方まで残留して欲しい**とのご意見を頂くことも増えてきました。

まずは、ご相談ください！

弊社は経営者残留等、幅広いM & Aの成約実績があり、またエリアのM & A事情に精通したアドバイザーが揃っております。**後継者がいても資質があるか不安だ、今後の調剤薬局業界の先行きが不安定だ**というお悩みに対して、幅広い選択肢の中から、最適解を提示させていただきます。

ご成約実績
累計 **200件** 以上！

 CB | PARTNERS

事業承継や無料価値算定のご要望など、お気軽にご相談ください。

〒105-0013 東京都港区浜松町1-10-11 VORT浜松町 3階

[TEL] 03-6430-3902 [FAX] 03-3436-4040 [Webサイト] <http://www.cb-p.co.jp>

